

路地くらしのススメ



京都の路地文化を知ろう



路地活動に取り組み



路地空間を共有



路地コミュニティを楽しむ

路地くらしのススメ

暮らしの舞台である路地。
プライベートな空間を共有して心地よく暮らせるように心掛けることが大切です。

路地にお住まいの方、町内会、路地で飲食店等の営業をされる方、皆様の日頃からのコミュニケーションと目配り気配りで路地の暮らしを守りましょう。

路地文化を楽しむ

みんなの目配りで 安全な路地暮らし

路地の歴史

京都市は、大きな戦災に遭っていない歴史都市として、古い木造建築物や細街路が集中する密集市街地が数多く残っています。

防犯・お隣さんとの関係

夏の路地では玄関を開け放つ家もチラホラ。街中でこんなことができるのは、「顔の見える関係」ができている路地ならでは。

地域コミュニティ

子どもたちの登下校の見守りや高齢者への声掛け、日々の門掃きに夏まつりや地蔵盆。こうした地域での支え合いの活動が住みよく、安心・快適な生活につながっています。

防災・減災

災害時に避難や救助に支障をきたしても、慌てず落ち着いて行動すれば、身の安全は守ることができます。日頃から防災まちづくり活動や防災訓練に取り組んでいる成果です。

路地空間の共有

井戸端会議や外遊び。路地自体も暮らしの舞台に。ただし、路地の多くは個人所有の私道であり、皆さんで共有して心地よく暮らせるように、心掛けることが大切です。

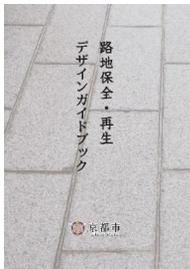
お店の配慮

飲食等の店舗の入店待ちの行列、駐輪、騒音、匂いが路地暮らしの迷惑とならないよう配慮が必要です。事前に住民や町内会と店舗が話し合っ、ルールを決めておきましょう。

歴史都市京都の大切な資産である路地を次の世代に引き継ぐため、その魅力を守りながら、安全性を高めましょう。そのためには、適切な維持管理が重要です。

また、路地奥でも、大規模な修繕や建て替えが可能となる場合があります。

路地に興味がある方におすすめの読本。路地の魅力や課題、保全再生の方法が満載。



私の住む地域はどんなところ？

学区の紹介や地域活動のヒントになるコンテンツが豊富。



京の学区案内



地域活動ヒント集



路地を“暮らす、愛でる、活かす”の視点から「路地のみかた」を提案



都市居住推進研究会「ロジメガネ」

安心して快適に暮らせる「路地暮らし」には、住民も事業者も一体となって京都が受け継いできた路地の文化を共有し、お互い様で支え合い、コミュニティの力で守っていくことが大切です。これは、京都市地域コミュニティ活性化推進条例に基づき、路地文化の保全・継承とコミュニティづくりを目的として作成しています。

京都市は良好な地域コミュニティの維持及び形成に資する活動を応援しています。

発行／京都市文化市民局地域自治推進室
都市計画局まち再生・創造推進室
京都市印刷物 第054934号 令和6年3月発行



京都市は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。